

放射線量率マップ

～南相馬市内学校等敷地内の歩行サーベイ結果（2014年5月～7月）について～

新潟大学アイソトープ総合センター

新潟大学が開発した BISHAMON (Bio-Safety Hybrid Automatic MONitor-Niigata) を使用して実施した歩行サーベイによる学校等の敷地内の空間線量率分布図を以下に示します。

今回の測定では、BISHAMON の検出器（アロカ TCS-172B : 201L0448）の検出部を地表から一定の高さ（50 cm 又は 100 cm）に保った状態で歩いて測定しました。GPS は GIR1600 を用いました。測定結果には、気候による影響や検出器の誤差、GPS の位置の誤差などが含まれておりますので、別の方法による測定値と一致しない場合があります。

今回の測定は 2014 年 5 月 8 日～7 月 16 日に南相馬市教育委員会事務局が実施し、データ解析と地図化は新潟大学が実施致しました。

以下のすべての空間線量率分布図の背景に使用した空中写真データは、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 C1-No.420「平成 24 年度 災害復興計画に伴う正射写真（災害オルソ）1/2」を利用して作成したものです。（承認番号 国地企調第 206 号 平成 25 年 9 月 30 日）



小高小学校と小高幼稚園（測定日：2014年6月19日、高さ50cm）



金房小学校と金房幼稚園（測定日：2014年7月16日、高さ50cm）



鳩原小学校と鳩原幼稚園（測定日：2014年7月16日、高さ50cm）



福浦小学校と福浦幼稚園（測定日：2014年7月16日、高さ50cm）